

セルフプロデュースの時代！？

知り合いから聞いた話を二つ紹介させていただく。

フリーマーケットで古着を売っている A さんが「シェウ活のためよ。」

と冗談を飛ばしながら、お客に赤い T シャツを勧めていた。

「ご高齢なのに就活？」と一瞬びっくりした。

だが、すぐに「ああ、終活だった。」と何とも言えない気分になった。

そんな空気を察したのか、「隣のブースにある額縁を買って、私の遺影を飾ろうかな。」と彼女は、明るく付け加えたようだ。

もう一つは、結婚式にまつわる話。数年前に招待された結婚式の披露宴は、結婚する当事者である B さんが司会進行を務めていた。夫となる男性や、招待した上司へのインタビューも彼女がマイクを持って行っていた。引き出物の中に自分たちが作った記念品もあった。聞けば、どんな披露宴にするか、二人でかなりの時間をかけて企画したようだ。

人生の大切な節目の式を自分のスタイルですするという、考えれば当然のことだが、この二つのエピソードを聞いたとき、信じがたい気分だった。自分で自分をプロデュースする。そんな時代なのか。遠い記憶をたどると、恥ずかしながら、私は結婚式の提案に素直に従っていたと思う。いや、正確に言えば、積極的にこのようにしたいという気持ちは更々なかった。そもそも、男が結婚をどうしたいなどということは、皆無だと信じて疑わなかったという方が正しい。しかし、滋賀県立男女共同参画センターに勤務させていただくようになり、自分の人生の節目の式を自分流でと考える人の気持ちが分かるようになった。私の中の固定観念が大きく変わってきたように思う。

来所者の中には、小さい子ども連れの方も多し。少しは慣れたが、幼児が歩いている職場は初めてだ。この生活感覚を大切にしながら、多様なものの見方・考え方を取り入れる風土づくりの一助になりたいと考えている。



佐藤センター所長

使用済み切手を集めています

今世界では、一日に800人以上の女性が妊娠や出産が原因で命を落としています。集められた切手は換金され、支援活動費に充てられます。



収集箱は事務局に置いています。皆様のご協力をお願いします。



I YOU 淡海

いつでもどなたでもご入会いただけます！！
私もあなたも家庭で、職場で生き生き輝く人に！

- 1) 入会金 1,000円
- 2) 年会費個人 3,000円
- 団体 3,000円
- 3) 賛助会員(年) - □2,000円

(発行元) 近江八幡市鷹飼町 105 - 2
特定非営利活動法人
男女共同参画をすすめる会.I YOU 淡海
事務局 Tel. Fax 0748-37-8615



発行者・NPO法人
男女共同参画をすすめる会.I YOU淡海

女と男が ともに歩み、ともに輝く社会 ～栗東市長を訪ねて～

Q) 男女共同参画社会について



性別による役割分担の固定観念や、社会習慣などは徐々に変わりつつあるように思う。男女共同参画を取り巻く課題は一朝一夕に解決できるものではなく、その価値観も年を経るごとに変わっていく。行政の様々な分野に男女共同参画の理念を取り入れ、女性、男性に関わりなく能力が存分に発揮でき、人権の尊重される社会を目指している。



野村昌弘栗東市長

Q) 栗東市の男女共同参画の取り組みについて



平成 7 年に『まちづくり女と男の共同参画プラン』を策定し、教育・福祉・労働・まちづくり等あらゆる分野での取り組みを進めてきた。平成 14 年には、誰もが互いに大切な存在であることに気づき、人と個性を尊重し、認め合い、支え合い、自分らしく幸せに生きる事ができる活力ある都市を目指す『男女共同参画都市』を宣言し『男女共同参画プラン』により具現化を図るよう鋭意努力を重ねている。

Q) 女性職員の管理職への登用について



平成 27 年 4 月 1 日現在
全職員数 389 名(うち女性 179 名 = 46.0%)
管理職員数 54 名(うち女性 11 名 = 20.4%)
(部長級 1 名、課長・参事級 10 名)
* 公立学校・幼稚園の職員は除く

Q) 女性へのメッセージをお願いします。



毎年実行委員会を組織し『きらめき Ritto』を開催し、積極的に男女共同参画社会づくりに推進して頂いている。女性には意欲をもって色々な場に積極的に参画して欲しい。女性が元気な市は活力がある。

Q) これだけは！ひとこと！



豊かで活力のある社会の実現のため、女性が個性や能力を発揮されることを大いに期待しています。それについては、家庭の理解と地域の後押しが重要です。

Q) 特に重点を置いている事項について



各種審議会などへの女性の参画率は 31.1%。目標は 35%で、公募制度もあり女性の参画を進めている。学校行事の際や、男性職員の育児参加の際の有給特別休暇制度をつくり、働きやすい職場環境となるように努めている。また、学童保育所は全小学校区に配置している。

Q) 今後の取り組みについて



『まちづくり女と男の共同参画プラン第 4 版』の 5 年間の成果や新たな課題などを踏まえながら、男女共同参画社会の実現に向けて第 5 版を策定して進めていく。



インタビュー風景



クローズアップ!この企業

平成27年1月にたねやグループの拠点としてオープンした『ラ コリーナ近江八幡』を訪ねました



ラ コリーナ近江八幡は自然に学び、人々が集う繋がり。八幡山から連なる丘に緑深い森を夢み、自ら木を植え、ホテル舞う小川を作り、生き物たちが元気に息づく田畑を耕す・・・。
このような自然の中に和・洋菓子のメインショップ、農藝、今後は専門ショップやマルシェも構想中。お菓子の素材は自然の恵み。風や土、太陽や水の豊かさを感じる土地で自然と人の営みを受け継ぎ、知恵や技を次の、更なる次の世代に繋げていくため、総力を結集する。
広々とした吹き抜け空間の一階に、和・洋菓子売り場、職人が客の目の前で菓子を仕上げ、出来立てが食せる《できたて工房》、二階のカフェでは焼きたてのバームクーヘンが食べられる。そのカフェで広報部長の田中朝子さんにお話を伺った。

従業員1,800名、内70%が女性職員とのこと。保育園もあり、結婚や出産で退職する女性職員は0。優秀な人材の確保になっていると共に、笑顔あふれる店内、大変働きやすい職場になっている。保育園の子ども達と職場が隣接していることもあり、次世代の働き手としても期待している。現在一番懸念しているのは、農家の元気が無いこと。農業が衰退すると、菓子作りは成り立たない。農藝にこだわり農家と信頼関係を築き、いろいろ教えられるながら美味しく安全なお菓子を消費者に届けたい。森の中の専門ショップ、自然の中の保育園、そば処など、ラ コリーナ近江八幡の物語は続きます。



広報部長
田中朝子さん

これからの人と自然、共に生きるいのちの在り方を見つめ、ラ コリーナ近江八幡から世界へと発信します!!と結ばれた。

女性の起業支援と活躍

女性の活躍を促す国の方針を受け、近年多くの自治体や経済団体が女性の起業支援に取り組み始めました

★滋賀県立男女共同参画センターの女性の起業支援事業

①女性のチャレンジ支援講座

出産や子育て等で一旦仕事を中断したり一歩踏み出したりした女性に、自身の経験や培った能力を活かし、具体的な行動に繋げるために必要な情報を提供し、実践力を付ける場を提供している。

平成27年度も入門編・実践編を各5回開講し、多くの方が受講している。

②女性のためのチャレンジ相談

起業や地域活動、NPO活動などに取り組みたい、社会に出て活躍したい。そんな女性に専門のキャリアコンサルタント等の相談員が計画づくりのアドバイスや橋渡しなどを行う。マンツーマンの対応をする。チャレンジ相談から、チャレンジショップへの出店に繋げるなどのトータル的なサポート体制と、次へのステップとして、専門機関への情報提供がすすめられている。



女性のチャレンジ支援講座受講者
松田友紀さん
こひらいふなだ鍼灸マッサージ院開業

★東近江市の女性の起業支援事業

平成27年度『女性のチャレンジ支援賞』内閣府大臣表彰受賞

東近江市・東近江市商工会・八日市商工会議所は、平成24年から「女性のための創業塾」を開催した。三年間で74名が受講し、25名が開業するという高い開業率を誇る講座である。

商工会経営支援課長の澤村浩正氏は「経営の生きた話を伝えたい。講師をすべて女性にして、相談しやすいようにした」また主幹の大和田絹代氏は「特技や趣味を地域で生かすことが出来、やりがいがある」と話された。子育て中の主婦も参加できるように、一時保育も完備している。

平成27年3月に出店された『スマイルキッチン』代表の苗村和子さんも受講生のひとりである。

ケーブルテレビや各新聞にも取り上げられ、またロコミで広がった。他市からも食事にみえられ、連日繁盛しているとのことである。小さな子どもからお年寄りまで楽しく食事してもらっていると、嬉しそうに話されていた。



スマイルキッチン店内の様子



ひと工夫凝らした和洋中の変わり種メニュー!化学調味料を使わず、自家菜園で無農薬の野菜を生かした自然体の味にこだわった、料理の数々!

『スマイルキッチン』
東近江市八日市東浜町 170-1

☎0748-56-1270

しが WO・man ネット講座 IYOU 講座

学ぼう・活躍しよう

もうひと花!咲かせよう Part 2

7月3日(金)パパの子育てママ次第

講師 小野元嗣氏

8月5日(水)津軽三味線&講演

講師 高橋泰久氏・いさみ氏

10月1日(木)有機野菜を使った健康料理

講師 奥村一代氏

27年度終了しました!

参加して頂いた皆様ありがとうございました。

平成27年度 IYOU 淡海

託児サポータースキルアップ講座終了

平成27年度は現在活躍されている、託児サポーターの皆さんのスキルアップのための講座を下記の日程で開催しました。

- ① 6月24日(水)~愛されて育つために~
講師 安倍映子さん(幼稚園新規採用教員指導員)
- ② 7月2日(木)~子どもの遊びを通して~
講師 野田明美さん(桐原保育所所長)
- ③ 7月9日(木)発達支援が必要な乳幼児の関わり方
講師 中西康子さん(子ども発達支援センター長補佐)
- ④ 7月15日(水)ケガ・病気の応急手当
講師 中原美知子さん(元看護部長)